

北海道ふるさと会連合会会報



2017年

No.35

発行者 北海道ふるさと会連合会
編集 広報部 会
発行日 平成29年10月13日

事務局 〒100-0014 東京都千代田区永田町2-17-17 (北海道東京事務所内) TEL・FAX 03-3592-0122

E-mail : hokkaido-furusatokai@bz04.plala.or.jp



馬鈴薯植え付け作業風景と十勝幌尻岳を望む

(写真提供：とがち・芽室町 粟野農場 代表/粟野 秀明)

大地の恵み・十勝の魅力

日高山脈、大雪山山系に包み込まれた大地は、19市町村で構成された十勝野です。

先人の人々の汗の詰まった大地は肥沃な土地を育み、その大地から生み出される農産物は、赤いダイヤで代表される十勝産あずき(小豆)を始め、小麦・芋(馬鈴薯)・ビート(甜菜)・大豆・トウモロコシ・長芋・ゴボウ・生鮮野菜等々、十勝管内の人口約35万人に対して、直近でのカロリーベース試算(十勝総合振興局まとめ)によると、食糧自給率は1,100パーセント、約11倍/400万人の食を支える日本最大の食糧基地として、全国の皆様から大きな期待が寄せられています。また、パッチワークを連ねた特異な景観・雄大な自然に圧倒され、毎年再訪される観光客(特に外国人)の方々が増加しています。

その自然が織りなす四季折々の景観は、何物にも代え難い、こころの安らぎを、こころの奥深くへ届けてくれます。

大地の恵み! その自然に!

ひたむきに汗を流されている生産者の皆様に、心からの敬意を、そしてエールを送ります。

その景観の一端(春先での馬鈴薯植え付け作業風景写真)を皆様にお届けします。